

高知県東部広域地域公共交通協議会 第5 回総会 議事録（要旨）

（日 時） 平成31年3月26 日（火） 10:00 から11：10

（場 所） 安芸市健康ふれあいセンター「元気館」

（次 第）

1 開 会

2 議 事

（1） 高知県東部広域地域公共交通網形成計画（最終案）について

①パブリックコメントの実施結果（資料1）

②計画の内容（資料2・3）

（2） 平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について（資料4）

（3） 協議会財務規程の改正について（資料5）

3 報告事項

平成30年度事業実績見込み及び決算見込みについて（資料6）

4 その他

5 閉 会

(内容)

## 1 開会

## 2 議事

### (1) 高知県東部広域地域公共交通網形成計画について

#### ①「パブリックコメントの実施結果」について

事務局：第4回総会で示した計画案について、総会での意見を反映後、2月12日から3月1日までパブリックコメントを実施。寄せられた意見と対応について説明（資料1に沿って説明）

#### ②「計画の内容」について

事務局：計画の内容について説明（委託事業者から資料2、3に沿って説明）

(質問・意見) なし

(諮問)

会長：協議会として本計画及び概要版の最終案を承認し、高知県東部広域地域公共交通網形成計画を策定することとしてよいか。

(異議なし)

本計画の最終案により、高知県東部広域地域公共交通網形成計画を策定することとする。

本計画及び概要のデータは、事務局である安芸市のホームページに掲載する。

### (2) 平成31年度事業計画(案)及び予算(案)について

事務局：網形成計画に基づき実施する、平成31年度の協議会事業について、事業計画(案)及び予算(案)の説明(資料4に沿って説明)

(質問・意見)

委員：高知県では観光客が増加している一方、県外からの観光客は車の利用が多く、のいち駅においても時間帯によっては利用客が少なくなっている。地元の方のことを考えることは重要だが、観光客の公共交通機関の利用はどのようになっていくのか。沿線に観光資源を見出し、観光客の利用促進を図ることも重要であると考え。最近では夫婦や3~4人グループによる観光地の利用が多いため、これらの方を呼び込む案はないか。

高知県(副会長)：観光客が公共交通を利用することは非常に大切な視点と考えており、高知龍馬空港とのいち駅、後免町駅、後免駅を結ぶ新たな交通手段の検討を主要施策の1つとしている。空港と高知市の中心部を結ぶ連絡バスは相当数あるが、東部広域地域へ向かう公共交通機関は設定されていない。空港と東部広域地域を結ぶことによって、空港を利用する県外観光客をのいち駅、後免町駅、後免駅からごめん・なはり線、高知東部交通を利用して県東部の観光地へ誘導していくことを考えている。付け加えて、昨年4月から、別の協議会にて空港ネットワークをさらに充実させようという議論をしている。その議論の中でも、空港を結ぶ二次交通の充実が課題とされ、空港の活性化と東部広域地域の公共交通の活性化の両面から、空港と東部広域地域を結ぶ公共交通の必要性が指摘されている。そのため県としても責任感を持って対応する。

委員：駅的设计を年度明け早々にはじめ、次年度の年度末に割引制度の広報が必要だということ、具体的な数値が示されているが、他の施策も進んでいくという観点も踏まえて、具体的な数値の根拠はあるのか。

事務局：新駅詳細設計は、全額補助金で土佐くろしお鉄道に受託をお願いする予定。費用は、会社を通じて専門の会社に見積もりを依頼し、それに基づく費用を記載している。詳細設計では駐輪場を設置することが可能か等、駅のさまざまな設備についても考慮している。計画事業広報等については、「児童・生徒向けの料金割引制度の導入と広報」の検討とあわせて、年度内に広報ができるようなスケジュールを組んでいる。計画に載っていない広報もあわせて、記載されている金額で対応できればと考えている。本来なら新年度からスタートダッシュをかけてということかと思うが、主要施策である既存路線バス路線の改善にあわせて、ホームページのリニューアルや、管内の全交通網を記載した案内図の作成を考えている。まずは主要施策①「既存バス路線網の改善」に関する協議がある程度進んだ上で見直しを行いたく、来年度は準備が整わないため、再来年度にホームページのリニューアルなどを行いたいと考えている。なお、今回説明を省略した施策についても、来年度から実施可能なものは取り組んでいくが、予算計上しているのは広報をメインとした金額としている。

委員：観光の意見もあったが、主要施策にある「地域内と高知龍馬空港を結ぶ新たな輸送方法の検討」を実施するための具体策を考えると、今回の網形成計画策定にあたって実施したアンケートの結果ではなく、こういったモードを用意し、そのモードに対してお客様や観光客がどういう反応をするのかという調査をするのが普通である。4月から需要調査と経路検討をすると書いてあるが、調査をどのように実施するのか。

事務局：需要調査についても来年度から取り組むようにしているが、関係する南国市・香南市・事業者等で予算を出し合って需要調査を行うことを計画している。そのため、協議会予算としては計上していない。

高知県（副会長）：別の需要調査を行う必要はあると考えている。過去に空港とのいち駅を結ぶ実証実験を何度か実施したが、芳しい結果を得られず、結果として続かなかったという経験がある。高知龍馬空港は地方空港としては非常に便が多く、3月31日からは1日23往復の便が飛ぶことになるため、バスもそれなりの本数を設定しないとなかなか利用していただけないと考えている。一方で全体の7割のお客様は羽田便であるため、検討にあたっては需要調査だけでなく、車両の大きさ、定時定路線かデマンド方式か、ドライバーの確保はどうするのかといったことも含め、さまざまな観点から検討する。また国土交通省の方で新規事業があると聞いており、それも活用できないかということも運輸局に相談している。従来のバスでの運行といったものにこだわらず、さまざまな形で検討を行っていきたいと考えている。

委員：特に観光客に対して、今回広報を強く推している計画のため、それを活かした移動手段の検討をしていただければと思う。

高知県（副会長）：昨年12月からLCCの就航が成田・関西の間で各1往復始まり、レンタカーの利用が多くなった、特に若者の利用が多いため、従来のレンタカーではなくWeb申し込みによるレンタカーの利用が増えたと聞いている。そこで若者をターゲットに、Webを使用した利用促進も行っていきたいと考えている。

事務局：予算の補足説明

協議会の予算として対応するものは広報と新駅の詳細設計についてであり、それ以外はそれぞれ実施主体や既存の県の補助制度を活用して取り組むことを考えている。協議会の事業評価は、協議会の予算で取り組むもの以外も対象とする。

(諮問)

会 長：網形成計画に基づき実施する取組として、本事業計画（案）及び予算（案）を承認することとしてよいか。

(異議なし)

本事業計画（案）及び予算（案）を承認することとする。

(3) 協議会財務規程の改正について

事務局：(資料5に沿って説明)

(質問・意見)なし

(諮問)

会 長：本改正案のとおり、協議会財務規程を改正することとしてよいか。

(異議なし)

協議会財務規程の改正を承認することとする。

### 3 報告事項

・平成30年度事業実績見込み及び決算見込みについて

事務局：平成30年度事業実績見込み及び決算見込みについて報告(資料6に沿って説明)

### 4 その他

・今後のスケジュールについて

事務局：本協議会の平成31年度のスケジュールについて説明。

・5月から6月中を目処に、書面にて決算を報告。

・網形成計画に基づき、事務局及び関係機関が年度中に実施した取組について評価する総会を、年度末に開催予定。

(質問・意見)

高知県(副会長)：県としては、計画を作ることが目的ではなく、計画に沿って、また改善しながら実行していくことが一番大切なことと考えている。委員の皆様方には引き続き協力をお願いしたいと考えている。特に市町村の皆様方、事業者の皆様方にはどうぞよろしくをお願いしたい。県としても精一杯対応していきたいと考えている。

### 5 閉会

会 長：皆さまのおかげを持ちまして、本日無事、「高知県東部広域地域公共交通網形成計画」を策定することができた。

今後は本計画に基づき、各実施主体において取組を進めていくことになるが、委員の皆さまの立場から、気づいたことや意見などあれば、事務局までお伝えいただきたい。

1年にわたる長い期間、ご参画・ご協議ありがとうございました。